



熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム
令和2年度事業報告・決算報告・監査報告資料（案）

日時：令和3年9月10日（金）

会場：メール会議

目 次

I. 事業期間	-----	1
II. 事業概要	-----	1
III. 事業実施に関する事項	-----	1
1. 活動内容	-----	1
2. 情報共有と発信（広報活動）	-----	3
3. PT支援	-----	4
4. 会員増への取り組み	-----	4
5. 総会・企画運営委員会の実施	-----	4
6. 決算報告及び監査報告	-----	5
IV. 八代海湾奥環境改善・保全シナリオづくり 及び再生策検討プロジェクトチーム報告について	-----	7
V. 活動PR戦略プロジェクトチーム（PRPT）報告について	-----	8

I. 事業期間

令和 2 年（2020）6 月 1 日～令和 3 年（2021）5 月 31 日

II. 事業概要

新型コロナ禍の状況がまだまだ収束しない状況下において、令和二年度は、「三密（密集、密接、密閉）」を避けるといった、新たな生活様式を実践することが求められました。

人との接触を減じなければならない中で、オンラインツールを使って、「有明海・八代海沿岸海域の再生と持続的な地域創生のために」のタイトルでオンライン講習会を 12 月 18 日から開始し、今年度は、説明会を含めて 3 回実施しました。令和 2 年 12 月 22 日には、書面議決書の形式で通常総会メール会議を開催しました。議決書提出者は 21 名で、全員賛成で議決承認された。

熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム会員数は、個人会員：44 名、団体会員：30 団体（令和 3 年 5 月 31 日現在）で官民の参加が得られている。

III. 事業実施に関する事項

1. 活動内容

プロジェクトチームの活動と併行して、「有明海・八代海沿岸海域の再生のために」オンライン講習会企画会議を経て、令和 2 年 12 月 18 日説明会をオンラインで行い、今年度は合計 3 回のオンライン講習会を NPO 法人みらい有明不知火と共催で実施しました。

オンライン講習会の企画をテーマとして活動シナリオ作成 WG 会議を 3 回実施しました。令和 2 年 12 月 22 日に書面議決方式によって通常総会を開催しました。その後、令和 3 年 9 月 10 日に令和 2 年度第 1 回企画運営委員会が開催されました。

◆令和 2 年度第 1 回活動シナリオ作成 WG 会議開催

日時：令和 2 年 10 月 16 日（金）14:00~16:00

場所：NPO 法人みらい有明不知火事務所（熊本大学内）

参加者：11 名

内容：

① WEB 講習会企画について

テーマ：「有明海・八代海沿岸海域の再生のために」WEB 講習会企画会議

「八代海再生のシナリオ」を題材として

・趣旨説明、内容説明、スケジュール、意見交換

② 通常総会について

◆令和 2 年度第 2 回活動シナリオ作成 WG 会議開催

日時：令和 2 年 11 月 9 日（月）14:00~16:00

場所：NPO 法人みらい有明不知火事務所（熊本大学内）

参加者：9 名

内容：

- ① WEB 講習会企画について
- ② その他

◆令和 2 年度第 3 回活動シナリオ作成 WG 会議開催

日時：令和 2 年 11 月 25 日（月）14:00~16:00

場所：NPO 法人みらい有明不知火事務所（熊本大学内）

参加者：13 名

内容：

- ① リモート講習会について
リモート接続と注意事項説明、企画概要説明、役割分担
- ② リモート講習会（令和 3 年から）に向けた取り組み
企画内容の検討、ホスト会議室の場所決定、案内方法と受講料徴収方法、
会議日程、発表者へのお願い、その他
- ③ その他

◆令和 2 年度熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム通常総会

日 時：令和 2 年 12 月 22 日(火)

場 所：書面議決方式

表決者：21 名

内容：＜審議事項＞

- ①議題の採択
 - ②議事録署名人の選任
- ＜報告事項＞
- ①令和元年度活動及び決算並びに監査報告
 - ②令和 2 年度事業計画（事業計画・予算）
 - ③プロジェクトチーム（PT）活動状況について

◆第 1 回企画運営委員会会議

日時：令和 3 年 9 月 10 日(金)

場所：メール会議（※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため）

内容：＜審議事項＞

- ①令和 2 年度 事業報告・決算報告・監査報告
 - ②令和 3 年度 事業計画（案）・予算（案）
 - ③令和 3 年度 通常総会議題（案）
- ＜報告事項＞
- ①PT 活動状況報告
 - ②ホームページの公開状況
- ＜その他＞
- その他

2. 情報共有と発信（広報活動）

2.1 ホームページの運用

(1) ホームページの運用と更新

フォーラム活動経過を最新情報として順次掲載するとともに、企画運営委員会の議事概要、フォーラムの活動経過、PT 活動経過等の情報揭示

メインメニュー構成として次の内容を掲載している。新たに「八代海再生へのシナリオ」の紹介ページを設け、シナリオ配布の窓口としている。

[ニュース・活動内容・活動報告・入会案内・賛助金のお願い・お問い合わせ・活動紹介コーナー・八代海再生へのシナリオ]

(2) 他団体紹介 HP 状況

活動 PR 戦略プロジェクトチームと連携して地域で活動している 5 団体を掲載中。

※コロナウイルスの影響でイベントスケジュールが更新できていないため、確定次第次期スケジュール版を変更する予定

記掲載団体：NPO 法人みらい有明不知火・熊本大学市民講座・やつしろ里海ネット・天草海部・熊本漁港建設協会

2.2 情報発信

(1) 熊本県沿岸域再生の現状と展望～研究集大成「八代海再生へのシナリオ」刊行～パンフレット作成して配布活動を継続

(2) アマモサミットへの参加

全国アマモサミット 2020（福岡県福岡市）へ参加してのプロモーション活動を考えていたが、コロナ禍により開催は中止となった。

2.3 広報掲載実績

フォーラム活動に関する記事等は本年度は、無かった。

日 付	掲 載 媒 体	タ イ ト ル
なし		

3. PT 支援

本年度は、以下の 2 つの PT の活動を支援した。

3.1 八代海湾奥環境改善・保全シナリオづくり及び再生策検討プロジェクトチーム

川岸 寛 PT 長

また、有明海・八代海環境研究会「八代海再生へのシナリオ解説」について、説明会として、オンライン講習会を今年度は 3 回実施した。

説明会 令和 2 年 12 月 18 日（金）14：00～ 事前説明会

参加者 22 名

第 1 回 令和 3 年 2 月 1 日（月） 14：00～ 第 1 部

-八代海の特性、課題（現状の課題）

参加者 64 名

第 2 回 令和 3 年 4 月 27 日（火）14：00～ 第 1 部 -流域・沿岸域・将来の課題-

参加者 61 名

3.2 活動 PR 戦略プロジェクトチーム

上久保 祐志 PT 長

シンポジウム開催に向けてシナリオ作成 WG 会議及び事務局と連携した情報の発信を実施した。

4. 会員増への取り組み

企画運営委員 22 委員（6 個人,16 団体）および、企画運営委員会議オブザーバー 3 団体、で企画運営委員会を開催しています。これらの委員を含めて現時点では、個人会員：44 名、団体会員：30 団体（令和 3 年 5 月 31 日現在）となっています。さらに、フォーラム会員の募集を行い会員数の増加を目指します。

5. 総会・企画運営委員会の実施

企画運営委員会を前述のとおり令和 3 年 9 月の 1 回開催した。また、通常総会を、令和 2 年 12 月 22 日に開催し、審議事項の承認を得た。

6. 決算報告及び監査報告

熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム
令和2年度事業会計報告書

【収入の部】

(単位:円)

科 目	R2年度予算	R2年度決算	備 考
(1) 寄付金・協賛金	0	0	
(2) 助成金	0	0	
(3) 賛助金	600,000	3,000	個人:1名
(4) 雑収入	0	5	利息等
(5) その他	50,000	0	
(A) 単年度収入合計	650,000	3,005	
(B) 前年度繰越金	1,337,033	1,337,033	
(C) 収入合計=(A)+(B)	1,987,033	1,340,038	

【支出の部】

科 目	R2年度予算	R2年度決算	備 考
(1) フォーラム総会費用	50,000	0	
(2) PT活動費	300,000	52,500	
(3) シンポジウム開催費	100,000	0	
(4) 事務局経費	200,000	65,175	
1) 事務局運営費	72,000	54,120	HP運営費・事務用品・消耗品代・振込手数料 他
2) 旅費交通費	50,000	0	駐車場代
3) 通信費	20,000	11,055	オンラインソフトズーム年間契約(NPOと折半)
4) 印刷製本	50,000	0	消耗品等
5) 雑費	8,000	0	予備費等
(D) 単年度支出計	650,000	117,675	
(E) 単年度収支差額=(A)-(D)	0	-114,670	
(F) 次年度繰越額=(C)-(D)	1,337,033	1,222,363	

令和 2 年度熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム

監 査 報 告 書

令和 2 年 6 月 1 日から令和 3 年 5 月 31 日までの令和 2 年度熊本県沿岸域再生官民連携フォーラムに係る事業報告及び会計報告について監査を行いました。その結果について、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役の監査の方法及びその内容

監査役は、事務局代表および筆頭会計から事業報告及び会計に関する管理の状況を聴取し、企画運営委員会及び事務局の業務執行状況と会計に関する重要な領収書等の収入を表す資料等を閲覧いたしました。また、会計報告書又はこれに関する資料を調査し、本会に係る書類（事業収支結果一覧表、領収書）等について検討いたしました。

2. 監査の結果

事業報告に関する書類を監査した結果、企画運営委員会及び事務局の業務は適正に執行されていることを確認いたしました。また、会計報告書に綴られた書類及び領収書は、本会の収支及び支出状況をすべて重要な点において適正に表示し管理されていることを認めます。

令和 3 年 8 月 3 日

監査役

田代 裕信

印省略

監査役

城戸 誠司

印省略

IV. 八代海湾奥環境改善・保全シナリオづくり

及び再生策検討プロジェクトチーム報告について ----

川岸 PT 長

今年度は、「八代海再生へのシナリオ」を活用して、住民、関係者への周知及び共通認識の形成を進めるために、「八代海再生へのシナリオ」を題材としたオンライン講習会を以下のように実施した。オンライン講習会に先立ち、説明会も行った。

オンライン講習会は、3部構成として、第1部は、「八代海はどんな海？」と題して、八代海の今昔、ほかの海との違い、八代海を囲う陸地と島、八代海は悪くなっている!?, 八代海の将来について、参加者と一緒に考えてきた。6月には国、自治体の取り組みを紹介し、第1部を終了する予定である。

説明会 令和2年12月18日(金) 事前説明会

第1回 令和3年2月1日(月) 第1部 -八代海の特徴、課題(現状の課題)

第2回 令和3年4月27日(火) 第1部 -流域・沿岸域・将来の課題-

V. 活動 PR 戦略プロジェクトチーム（PRPT）報告について

上久保 PT 長

1. 活動 PR 戦略プロジェクトチーム（PRPT）の役割

- （1）県民に有明海及び八代海の現状や課題の再認識を促し、フォーラムが目指す方向性や活動内容を広く周知するとともに、その理解並びに協力の推進を図る。
- （2）上記活動テーマにかかる情報、地域の情報など、関連する情報を幅広く収集する。
- （3）収集した情報は、各媒体による効果的手段によって、広く発信する。

2. PRPT のメンバー

- （1）PRPT の運営に必要なメンバーを組織し、効果的な発信手段を検討する。
- （2）関連情報を収集し、分析・整理し、保存するとともに、関係機関との交流を通じて情報の発信に努める。

3. 活動計画

（1）情報の収集と発信

- ・関連情報の積極的な収集に努めた。
- ・ホームページによる発信を継続して行った。

（熊本県沿岸域再生官民連携フォーラム <http://www.kumamoto-forum.com/> ）」

（2）プロモーション活動

- ・全国アマモサミット 2020（福岡県福岡市）へ参加してのプロモーション活動を考えていたが、コロナ禍により開催は中止となった。